

第3学年D組 国語科授業案

公開Ⅱ 3D教室
授業者 森 卓也

1 単元 いま、文学が動き始める（社会と文学のつながりを語り合う）

2 単元の構想

(1) 本単元で目ざす子どもの姿

子どもは「神様」「神様2011」（川上弘美）と出会い、作品の主題について考える。二つの作品を比較して読むことで、非日常の生活を日常にして生きていくしかない社会の問題に気づく。子どもは、この作品が世間でどう評価されているか調べ、自分の考えを仲間と交流したくなる。社会の変化を敏感に受けとめ、意図をもち表現され続ける文学の存在に気づいた子どもは自ら本を読んでいく。

(2) 本単元で伸ばしたい力

本学級の子どもは、前単元「“忘れられない味”って何だろう」の学習をとおして、人それぞれに感じ方の違う味覚を言葉にする難しさと楽しさを経験した。子どもは擬音語や擬態語などの表現方法やエピソードの書き方などを意識しながら、自分の思いを表現する力をつけることができた。

本単元では、まず、短編小説「神様」に出会い、寓話の要素が生む不思議な設定の楽しさに気づく。また、震災後に書き直された「神様2011」の存在に子どもは気づき、作品を読んで主題について考え始める。なぜ、書き直したのか。そして、作者の伝えたいことは何かについて考えることで、作品の主題を捉える力を育む。また、主題や描写、作品のもつ意味について意見交流を行うことで、社会への影響力に関して、あらゆる角度から考えを練り上げる力を育む。そして、作品をさまざまな視点から読むことができると考えた子どもは、「神様」「神様2011」に対する考えをまとめ、学級の仲間と交流しながら、自分の考えを表現する力を高めていく。

(3) はたらきかけと「学んだこと」を行動につなげる子どもの姿

単元の導入では、短編小説「神様」を提示する。「くま」と「わたし」が会話をしながら散歩をするという寓話的な要素をもった作品である。「神様」を読んだ子どもは、独特の作品世界を楽しみながら、何を伝えようとしている作品なのかを考え、何度も読み返すだろう。

そこで、震災直後に書き直された「神様2011」を提示する。防護服、セシウム、原発など、現実的要素を多く取り入れて書き直された作品に出会った子どもは、寓話の中に不気味に入り込む現実の重さに戸惑いながらも、なぜこのような作品が書かれたのか興味をもつだろう。「神様」に使われている言葉との違いやセシウムの量、実際の福島の生活を調べるなど、「神様」「神様2011」に対して、さまざまな視点から作品の主題に迫っていく。そして、子どもは、非日常の生活を日常にして生きていくしかない人々の姿を作品の中から見つけ出す。主題に迫った子どもは、「神様2011」が福島の人や世間の人からどう評価されているのか知りたくなるだろう。

そこで、「神様2011」を好意的に受けとめている文学者の評論文や作者のあとがきを提示する。それらを読んだ子どもは、これまでの追究で得たさまざまな視点を意識して作品を読み返すだろう。また、震災関係の他の文学作品を読んだりするなど、追究を進めていく。そこで、福島に関するNPO法人で活動する方を講師として招き、福島状況を伺うとともに、作品について一緒に語り合う機会をもつ。より切実な思いをもった子どもは、作品について自分の考えを学級の仲間へ伝えたいと思うだろう。

子どもは仲間と意見交流をすることで、追究して得た思いや考えを深めたり更新したりしていく。その中で、寓話的な要素を使い、言葉を少し変えることで、今まで見えていなかった社会の問題を浮かび上がらせている「神様」「神様2011」の構造に気づく。現実と非現実の間にいるかのようなあやふやな状況設定を通して、その時の社会の問題性、時代を経ていく中で失われていくもの、忘れてはならない人間の心などを意識し始める。社会の変化を敏感に受けとめ、意図をもって表現し続ける文学者の心情に気づいた子どもは、作品の時代背景や社会とのつながりを意識しながら、小説を読んでいく。

3 前時までの追究

○「神様2011」を読んでわかったこと ※< >…追究の内容

教 卓

<表現> 「あのこと」と表現している理由は、自然と深く考えられるように印象づけるため 36 I K	<主題> 作者が伝えたいことがよくわからない。でも被災地の大変さはよくわかる 29 K Y	<二作品の違い> 子どもがいない。普通にできていることができなかった <くま> 冷たいのは心の傷を表している 22 F A	<くま> 自然を表している。自然の恵みがあるように祈っている。熊らしい表現に意味があるのではないか 15 N Y	<くま> 「くま」がもっていたぬくもりは人に与えた <主題> 生きていること自体が幸せである 8 O Y	<主題> 「わたし」と「くま」の散歩中、環境の変化、社会の変化、生活の変化が表れる 1 S Y
<くま> 現代の人が忘れかけている他人への優しさ。現代の人に足りないものではないか 37 A A	<くま> 「くま」とはいったい何者か。くまは、くまの神様なのか。くまは誰も信じなくなった真実を生きている 30 I F	<くま> 異様な気づかいを見せる <表現> 「悪くない一日」に温かさが感じられる 23 N A Y	<主題> 「あのこと」による被害のひどさを日常の変化で表そうとしている 16 N T U	<神様> 昔は神様は身近だったが、今は信じる人も少なくなった。古来の日本のよさを忘れないようにするため 9 T K	<川原> 「邪気が」が「邪気は」と変わっている。男2人の言葉には温かさが無い。震災で心が失われているのだ 2 H Y
<神様> 思いやりを表しているのが神様。「くま」の優しさと思いやりからわかる 38 S K	<神様> 「神様」という存在の安心感を語っているのではないか <表現> 「悪くない一日」の意味は何か 31 M K	<二作品の違い> 「あのこと」について書いてあるかどうかが違う。現実の度合いも違っている 24 K A	<主題> 前向きな心、未来へむかっけてがんばろうという気持ちが読み取れる 17 N T	<神様> 自然に感じられる人々を安心させる存在である <川原> 2011のほうは冷めたものが伝わってくる 10 S A	<神様> いつも人間を見つけている存在 <くま> 社会に問題を投げかける役割をする 3 H D
<神様> 人間のあたりまえの生活を守ってくれる存在。あたりまえを大事にしてほしい 39 I Y	<主題> この話は、もやもやした状態を書いている。オノマトペを使って、現実的要素を出している 32 Y M K	<二作品の違い> 2011のほうは「あのこと」を書き、原発に対する怒りを表現。「くま」への反応が皮肉のようだ 25 N A K	<神様> 神様という存在が人の心に影響を与える <主題> 原発に対する怒り、変わってしまった人の心を描く 18 K H	<主題> 「あのこと」について考えてほしかったと思う。少しずつ忘れられてしまうことを危惧している 11 F M	<主題> 社会が変化し他人とうまく関われなくなっている。どんなにおかしいことも「日常」に変わってしまう 4 I A

40 KM <くま> 「くま」は差別されているため、心の傷を抱えている。「冷たさ」という表現からそのことがわかる 40 KM	33 MT <人物> 「あのこと」の影響があり、それぞれ微妙に変化をしている。その変化が大事であると思う 33 MT	26 IY <主題> 震災によって生活が激変したことを表現している <神様> 一つ一つのことを大切に 26 IY	19 ST <主題> 「あのこと」によって変わったことが人々にとって普通になってしまった怒りや悲しさを表している 19 ST	12 YA <主題> 今自分が生きていることを幸せと思っしてほしい。「くま」は途絶え始めた伝統文化を表す 12 YA	5 YNK <表現> 幻想的なストーリー展開に、現実的な表現方法がある <主題> 人に対する思いやりを伝える 5 YNK
41 YM <神様> 日本だからこそ生まれたものである。万物に神が宿るという概念。日常の中に実は多くの神がいると思う 41 YM	34 HT <主題> 人々が起こしてきたことに対する怒り。好き勝手にふるまってきた人間への罰であると思う 34 HT	27 HM <くま> 「くま」はなぜこまいで気をつかうのか気になった <神様> 急に神様や幸福ということが出てくる意味について 27 HM	20 YD <くま> 社会になじめない「くま」を、冷たさで表している <神様> 神様を表している「くま」は、社会になじめない 20 YD	13 MK <主題> 事故のことなどを、「あのこと」に置き換えて表現している。読み手にインパクトを与える 13 MK	6 NM <神様> 目立たせるため <二作品の違い> 「あのこと」が違う。「あのこと」がたくさん出てくる 6 NM
	35 OT <くま> 気配りなどの人間性がある。一方で、本能的に行動する部分がある。「あのこと」は、「くま」の性格をも変えてしまうものかもしれない 35 OT	28 TA <神様> 神様とは、目に言えないもので信じるか信じないかはそれぞれの自由。でも、信じることで、心の支えになる 28 TA	21 KE <主題> 放射線関係の表現によって変わってしまった生活を書きたかった <設定> 「子どもがいない」は未来がないことを表す 21 KE	14 SK <主題> 「あのこと」を描きながら、いかに自分の普通の生活が幸せなのかを伝えたいのではないか 14 SK	7 KK <主題> あとがきには、怒りを表明するために書いたとあるが、文章中からその部分をまだ見つけることができていない 7 KK

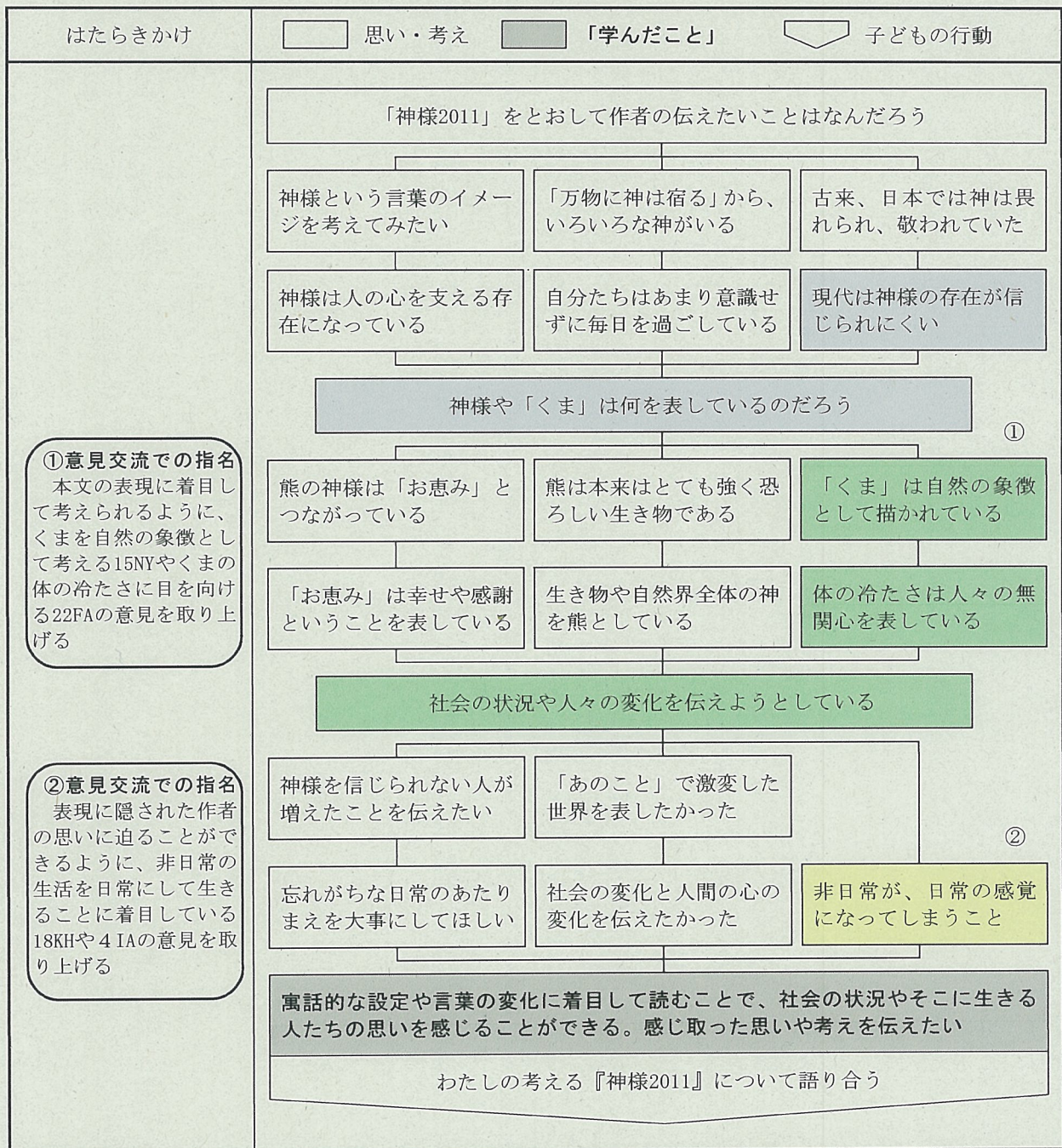
- 神様のイメージについて深く考えることができています
- くまのさまざまな表現に着目して考えることができています
- なぜこの作品が書かれたのかについて着目している

4 本時の構想 (12/13)

子どもは、「神様2011」のあとがきや評論文、福島のことでも活動されているNPO法人の方に伺った話などから、「神様」、「神様2011」が伝えようとしているものについて、それぞれ追究を進めてきた。

本時では、「神様2011」をとおして作者の伝えたいことを考える。まず、「題名の意味は何だろう」「いったい神様は何を表しているのだろうか」ということについて話し合う。最後の場面に着目することで、「神様は人を安心させる心の支え」や「万物に神は宿る」といった神様に対する考えが出されるであろう。そして、「昔は神様は畏れられ生活に結びついてきたが、現在は信じる人も少なくなってきた」という視点をもつ2HYや9TK、12YAの考えを中心に、なぜ、神様がこの作品の題名として取り上げられたのかを考えていく。

その中で、「お恵み」という言葉や、「くま」の存在の意味についても、意見が及ぶであろう。「くま」の描かれ方について意見を交流する中で、「くま」が自然を象徴していると考えた15NYや「くま」の体の冷たさに着目する22FA、40KMを指名する。そうすることで、「くま」と神様の意味を考えながら、「作者は社会の状況や人々の変化を表現している」という部分に焦点化されていく。主題について追究してきている子どもの意見を取り上げることで、社会の状況を捉えながら、そこに生きる人々の思いを表現する作者の意図に子どもは気づく。そして、子どもは、今まで追究してきたことをもとに、「神様2011」に対する自分の考えを伝えたいと考える。



主なはたらきかけ	□ 思い・考え ▭ 「学んだこと」 ◡ 子どもの行動	国語科で重視する力
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 小説はとても好きで、よく読んでいる </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 小説は作者が強いメッセージをこめて書いているものが多い </div>	
<p>○認識を揺さぶる 小説の設定にこめた作者の意図に着目できるように、作者の意図を知りたくなる不思議な設定をもつ「神様」を提示する</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 「神様」は何を伝えようとしているのだろう 1時～2時 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">「悪くない一日」にこめられた意味は何</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">日常の世界に非日常が描かれている</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">わたしは男なのか女なのかどちらだろう</div> </div>	<p>☆捉える力 ・「神様」を読んで、作品設定や暗示しているものについて考える</p>
<p>○認識を揺さぶる 「神様」との言葉や設定の違いを比較することで、作品の主題を考えることができるように、「神様2011」を提示する</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 現実と非現実が混ざり合い難しい話だが、人物の描写や暗示している意味を考えて読むと興味深い。作者は何を伝えたいのだろう </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 「神様2011」を読み、作品の主題について追究する 3時～6時 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">それでも生きていこうとする「わたし」の心情を探りたい</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">世界が全く変わってしまった。子どもが「2011」には出てこない</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">ただ防護服やセシウムをつけたただけ。元の話が台なしだ</div> </div>	<p>☆捉える力 ・「神様2011」を読んで、「神様」と比較しながら、変化した点について考える</p>
<p>○意見交流での指名 子どもが作品のテーマに迫ることができるように、「悪くない一日」という言葉に着目して意見を取り上げる</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">「悪くない一日」という言葉のもつ意味が二作品で全然違う</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">どんなに世界が変わっても、くまのんびりする日常は変わらない</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">表記されているセシウムの量は相当危険な数値を示している</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">非日常の中で「悪くない」と言うしかない悲しさが伝わる</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">非日常的な世界がこの話の中では普通の日常として存在している</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">実際の福島のことかわかれば主題がわかるかもしれない</div> </div>	<p>☆練り上げる力 ・学級での意見交流をとおして、現作品の中での表現のよさを意識しながら、作品の主題に関する自分の考えを再構築する</p>
<p>○認識を揺さぶる 作品世界をより深く理解するために、福島について活動するNPO法人の方と意見交流を行う</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 作者は非日常を日常として生きるしかない福島状況を伝えようと、寓話的小説で表現した。作品に対するまわりの反応はどうだったのか </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 「神様2011」の評論文を読み、世間からの評価をつかむ 7時～13時(本時12) </div>	<p>☆練り上げる力 ・書籍、インターネットで読むことのできるさまざまな評論文や福島に関係する取材者への取材を参考にしながら、「神様2011」のどこに着目し、どう解釈していくかを考える</p>
<p>○認識を揺さぶる 「神様2011」の読み方の視点を得るために、「神様2011」のあとがきと作品を好意的に捉えている評論文を提示する</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">書きかえやメッセージ性が評価されている</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">震災後すぐ書くことは勇気が必要である</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">福島の人には今も現実問題だからつらい</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">わたしとくまの関係性は変わったのかな</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">震災後は言葉を発せない人たちもいた</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">つらくてもプラスに考えようとしている</div> </div>	
<p>○自問の視点の活用 自分の考えを振り返り、作品を深く分析するために、自問の視点「客観的に見たか」を使い、自分の考えを見つめ直す</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 「神様2011」に対する自分の考えを、学級の仲間と語り合いたい </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">オリジナルと比較して伝わるよさがある</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">書き直した意味をまとめ、効果を明らかにする</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">現在の福島状況も交えて考えたい</div> </div>	<p>☆表現する力 ・作品についてさまざまな視点から考えたことと、それをわかりやすく仲間伝える</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 「神様」「神様2011」では寓話の要素を用い、言葉を変化させることで、時代を捉え、現代社会の課題を浮き彫りにする作者の意図がある。作品を理解しながら、さらに社会とのつながりを考えていきたい </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 社会とのつながりを意識して小説を読む </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">さまざまな視点から読むことでより深く作品を理解したい</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">小説や文学が社会にどうつながるのかを考えていく</div> </div>	